消石灰系塗材組成物

担当部所 : 栃木県産業技術センター 県南技術支援センター

共同出願者 : 村樫石灰工業株式会社

詳細な説明

「しっくい」とは

「しっくい(漆喰)」は、消石灰(水酸化カルシウム)を主成分とする塗り壁で、糊と水を加え練って施工する。

歴史は古く、ピラミッド、万里の長城の石材の組積に使われている。 日本では、寺院建築や城郭、民家の蔵などの白壁に、古くから使われている。

従来の「しっくい」糊

古くからの糊ーツノマタなど紅藻類の海藻を熱水に溶解し使用

欠点

- ◆ 熱水にのみ溶解し、冷水には溶けない。
- → 海藻特有の臭気と呈色がある。
- ◆ 腐敗するため、長期保存ができない。



メチルセルロースやセルロース誘導体などの水溶性粉末樹脂



姫路城:姫路市ホームページより



三重大学生物資源学部 藻類学研究室ホームページより

欠点

- ★ 粘着性が強く、塗り作業時の鏝離れが悪く、平滑に塗布することが困難である。
- ◆ 塗布後の硬化体の耐水性に難点があり、雨水等による剥離、亀裂などが発生し易い。

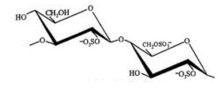
本発明



海藻から抽出したカラギーナン成分を糊として使用した「しっくい」を作製

特徴

- → カラギーナンは水溶性であり冷水にも速やかに溶解する。
- → 天然海藻のような特有な臭気や呈色がない。
- → 保存性に優れ、ペーストを練り置きが可能。
- → 保水性に優れ壁等の下地に吸水されにくく、作業性が良い。
- → 粉末状のため消石灰系と既調合品で可能で、使用時に水と混練できる。
- → カラギーナンは食品用途に利用されており、安全性が高い。



カラギーナンの分子構造例

発明の効果

- ●「しっくい」は自然素材のみからなり、シックハウス症候群の原因となる 化学物質を含まない建材
- ●住宅用壁材として商品化されている





